

赤ちゃんのウンチの話

暦の上では春でしょうか。あ〜るき始めた・・・チャンのためにも早く春が来て欲しい。さて今回はそんな赤ちゃんのウンチの話です。生まれたばかりの赤ちゃんの便は黒っぽいウンチです。コレはお腹の中にいるときに出来た便で胎便といいます。通常生まれて24時間以内に出てきますが、出が悪いと腸の病気も検討しますので入院中の産科先生にご相談下さい。その後数日で黄〜黄緑色のべっとりした便に変わり、一日数回出すようになります。この時期よく白い粒が便に混ざることがありますが心配いりません。

生まれて1ヶ月目頃から便の色が白っぽくなるようでしたら胆道閉鎖症という病気の可能性があります。早めの治療がいる病気です。母子手帳に便カラーカードが挟まっています。もし白っぽい便が出るようであれば、母子手帳と見比べて必要があれば病院を受診するようにしましょう。

1ヶ月を過ぎると排便回数は減ってきます。3日に1回の赤ちゃんもいます。通常1週間に2回以下の排便回数は便秘の定義となりますが、赤ちゃんは難しいところがあります。数日排便がなく、お腹が張って、母乳やミルクの飲み方が落ちている、機嫌が悪い、などの時はかかりつけの先生に相談するようにしてみましょう。

心配なウンチとして血便があります。硬いウンチで肛門が切れただけの血便なら問題はありませんが、不機嫌などを伴うときは腸重積症、細菌性腸炎の可能性があります。特にロタウイルスワクチンを接種して1週間以内は腸重積をおこしやすい期間となりますので早めにかかりつけを受診しましょう。

赤ちゃんのウンチは健康状態のバロメータにも病気発見の入り口にもなります。気がけて見てあげて下さい。